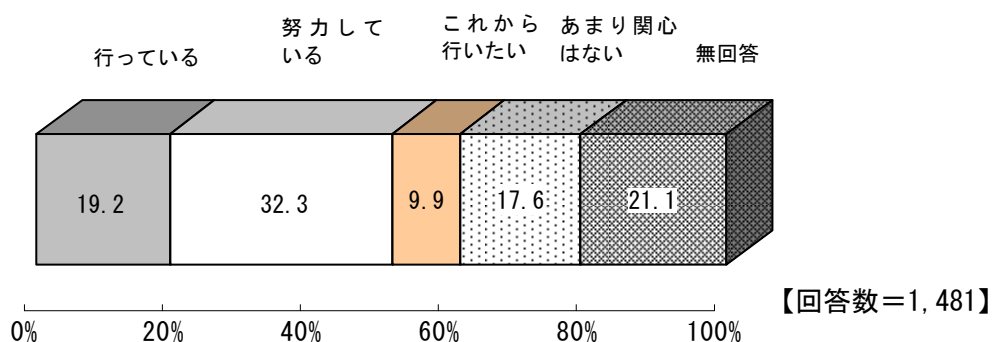


7. 温室効果ガスや有害物質の削減について

問 25. 自動車交通量が多い本市において、自動車が排出する温室効果ガスや有害物質は地球温暖化や大気汚染の要因となっています。あなたは、日々の暮らしの中で自動車による環境負荷を少なくする工夫や努力をしていますか？それぞれの項目について、お答え下さい。

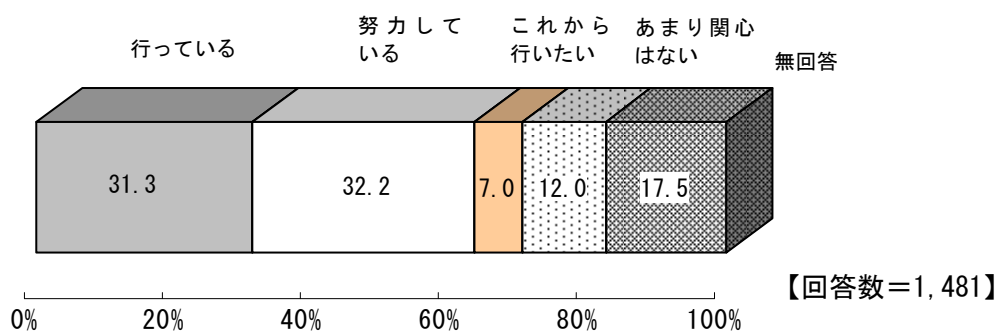
(1) 自動車のアイドリングはしないようにしている（〇は1つだけ）

図 7-1 自動車のアイドリングストップ実施状況



(2) 短距離の移動にはなるべく自家用車を使わないようにしている（〇は1つだけ）

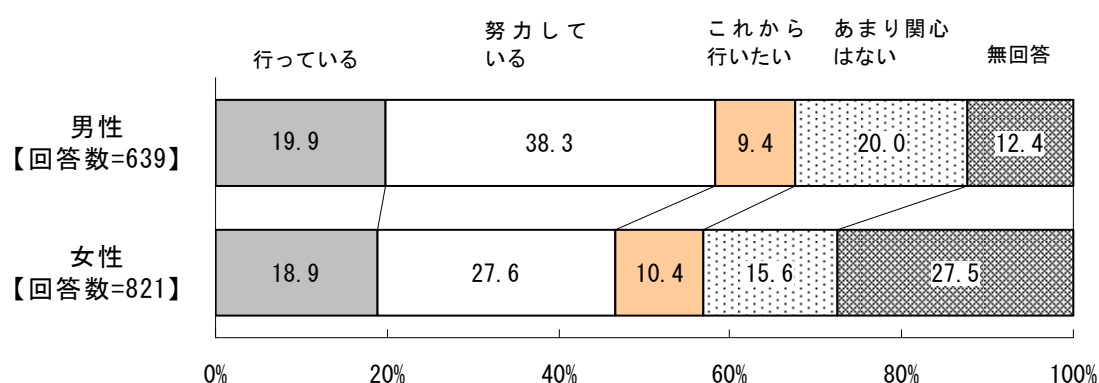
図 7-2 短距離の移動での自家用車使用抑制状況



自動車のアイドリングストップ実施状況をたずねた。「行っている」と「努力している」の合計が 51.5%、「これから行いたい」を加えると 61.4%は前向きとなっている。一方、「あまり関心はない」は 17.6%と約 2 割弱となっている。（図 7-1）

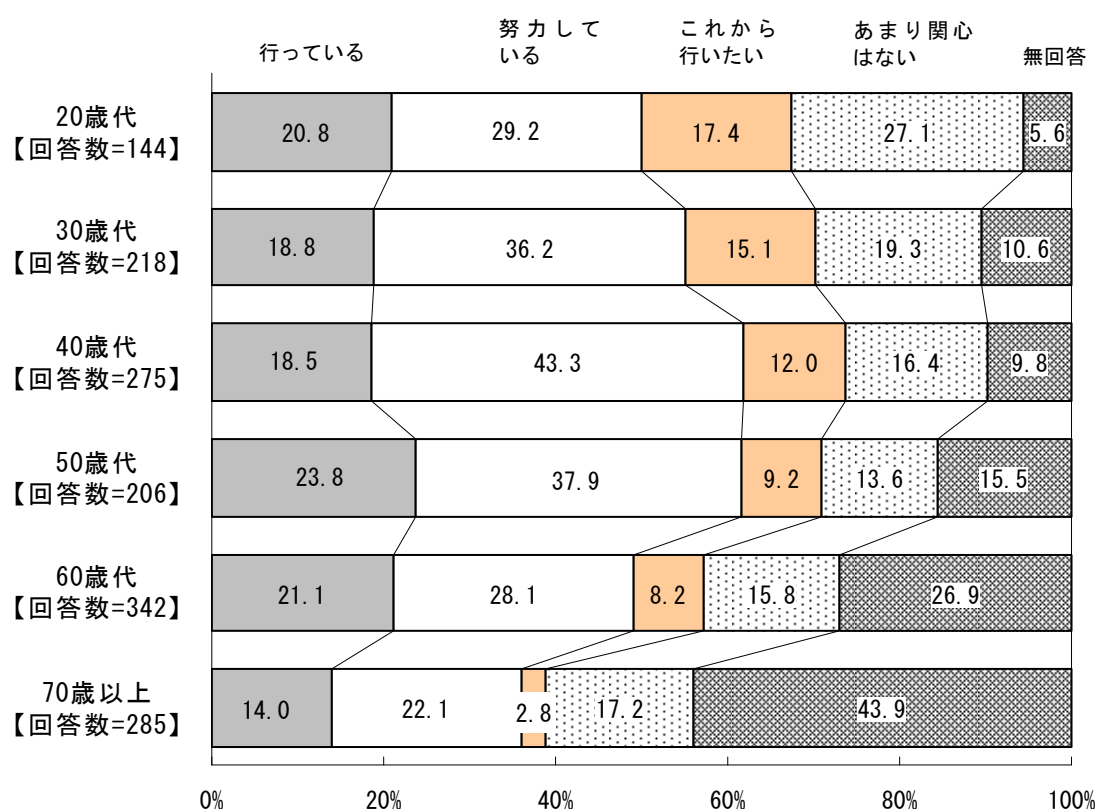
次に、短距離の移動での自家用車使用抑制状況をたずねた。「行っている」と「努力している」の合計が 63.5%、「これから行いたい」を加えると 70.5%は前向きとなっている。一方、「あまり関心はない」は 12.0%と約 1 割強となっている。（図 7-2）

図 7-3 性別 自動車のアイドリングストップ実施状況



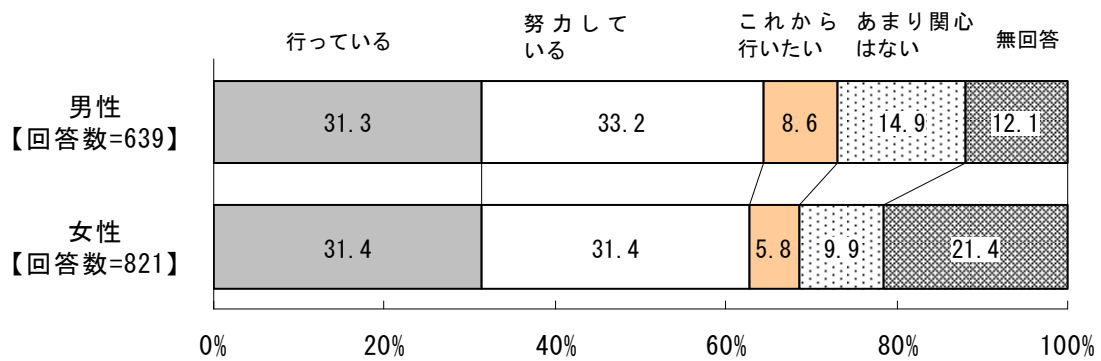
性別にみると、『男性』で「行っている」と「努力している」の合計が 58.2% となっており、『女性』に比べ 11.7 ポイント高くなっている。(図 7-3)

図 7-4 年代別 自動車のアイドリングストップ実施状況



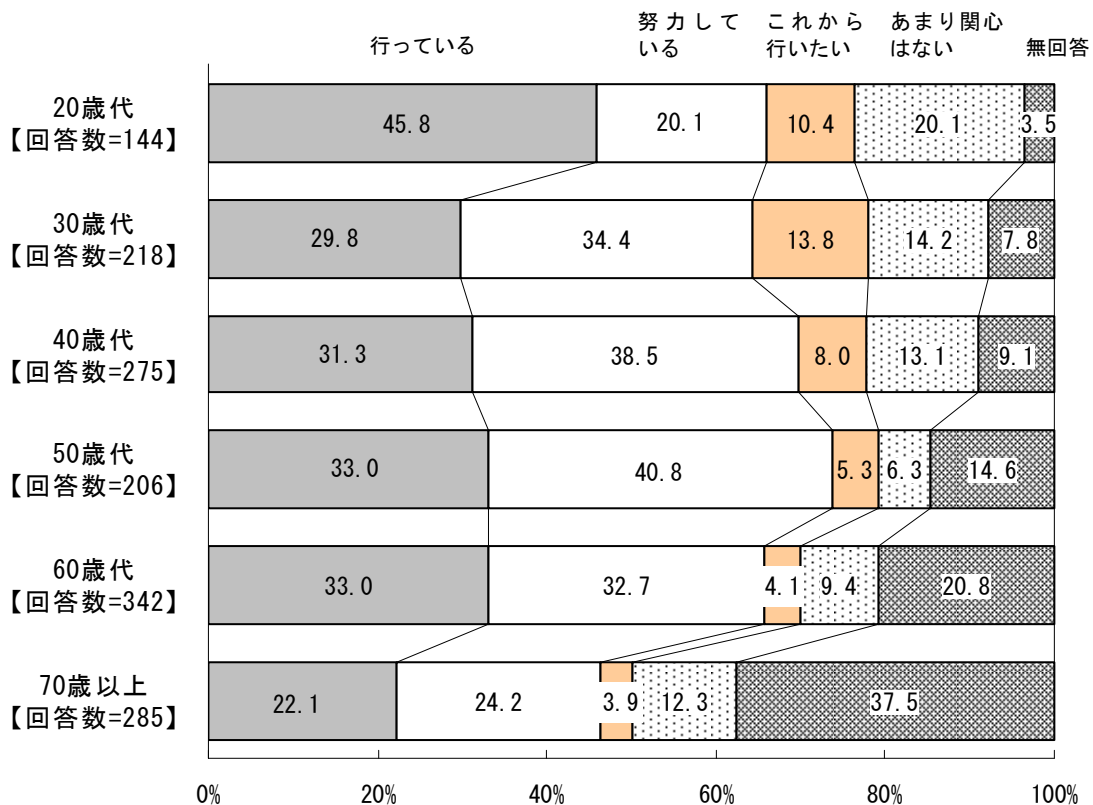
年代別にみると、『40 歳代』『50 歳代』で「行っている」と「努力している」の合計が 6 割を超えており、他の年代に比べも高くなっている。一方、『20 歳代』で「あまり関心はない」が 27.1% と最も高くなっている。(図 7-4)

図 7-5 性別 短距離の移動での自家用車使用抑制状況



性別にみると、男女とも「行っている」「努力している」は全体とほぼ同じ割合になっている。
一方、『女性』で「あまり関心がない」が9.9%となっており、『男性』に比べ5ポイント高くなっている。(図 7-5)

図 7-6 年代別 短距離の移動での自家用車使用抑制状況

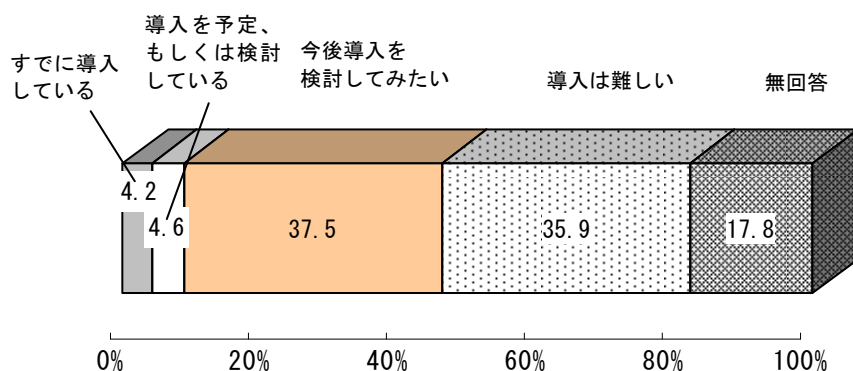


年代別にみると、『20歳代』で「行っている」が45.8%と最も高く、『30歳代』から『60歳代』で約3割前後、『70歳以上』で22.1%と最も低くなっている。(図 7-6)

問 26. 電気自動車や天然ガス自動車、ハイブリッド自動車などは炭素や有害物質の少ない燃料で走り、環境への負荷を少なくするため、クリーンエネルギー自動車と呼ばれています。

あなたは、クリーンエネルギー自動車を導入することについて、どのようにお考えですか？（○は 1 つだけ）

図 7-7 クリーンエネルギー自動車導入についての考え

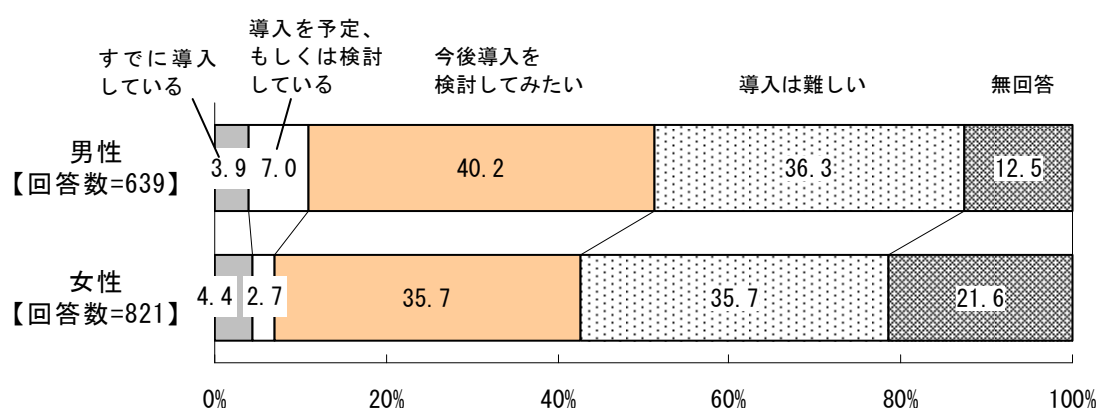


【回答数=1,481】

クリーンエネルギー自動車導入についての考えをたずねた。「今後導入を検討してみたい」が37.5%と最も高く、次いで「導入は難しい」が35.9%、「導入を予定、もしくは検討している」が4.6%、「すでに導入している」が4.2%の順となっている。

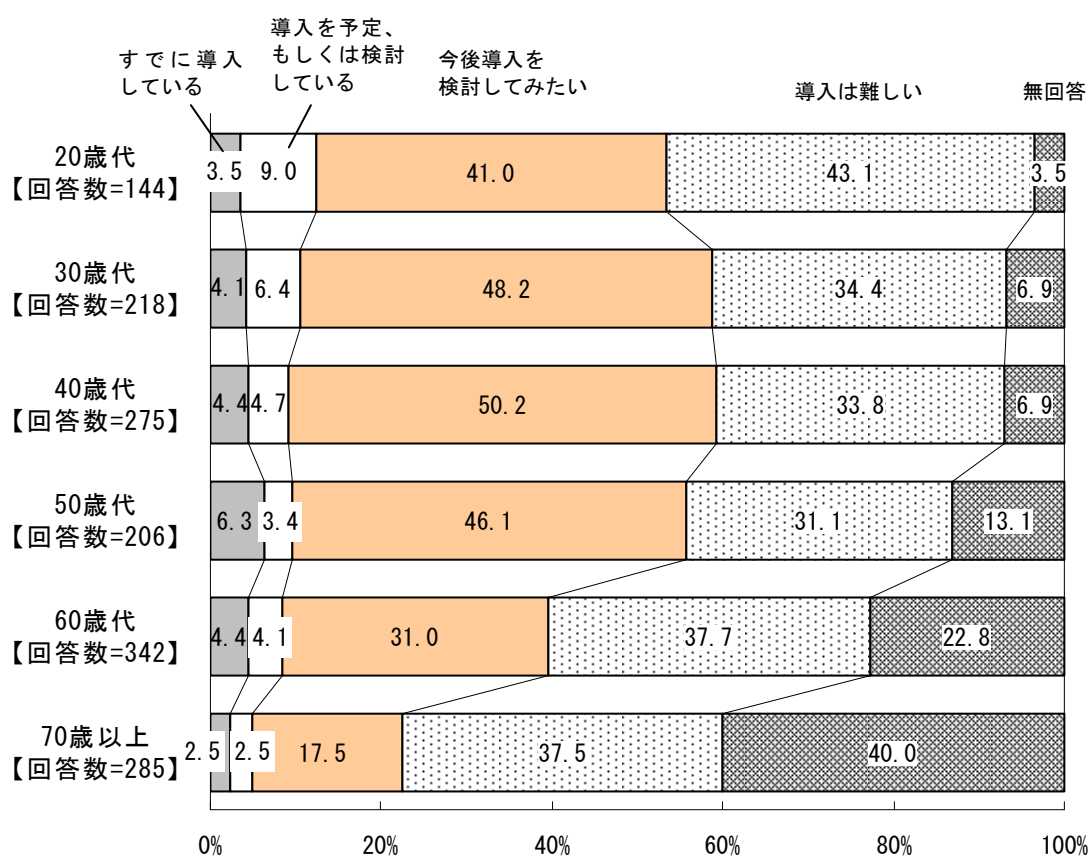
“導入意向”（「すでに導入している」＋「導入を予定、もしくは検討している」＋「今後導入を検討してみたい」）は、46.3%となっている。（図 7-7）

図 7-8 性別 クリーンエネルギー自動車導入についての考え



性別にみると、『男性』で「すでに導入している」が3.9%と『女性』に比べ0.5ポイント低い、「導入を予定、もしくは検討している」と「今後導入を検討してみたい」の合計が47.2%となっており、『女性』に比べ8.8ポイント高くなっている。(図 7-8)

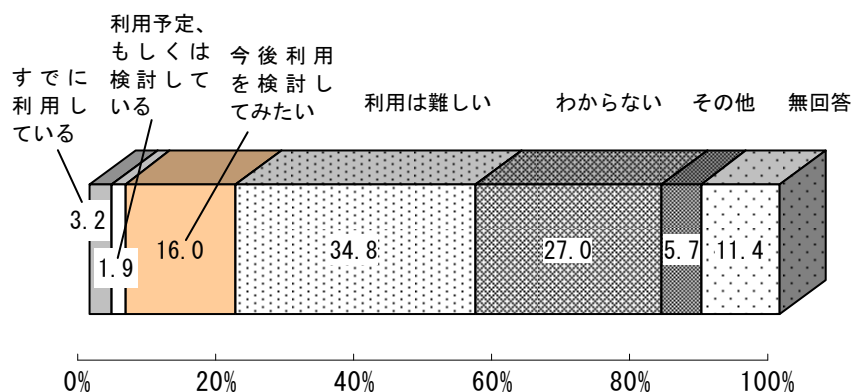
図 7-9 年代別 クリーンエネルギー自動車導入についての考え



年代別にみると、『20歳代』で「すでに導入している」と「導入を予定もしくは検討している」の合計が12.5%と最も高くなっている一方、「導入は難しい」は43.1%で最も高くなっている。(図 7-9)

問 27. あなたは、カーシェアリングやレンタカーを利用することについて、どのような考えをお持ちですか？（○は1つだけ）

図 7-10 カーシェアリングやレンタカー利用についての考え

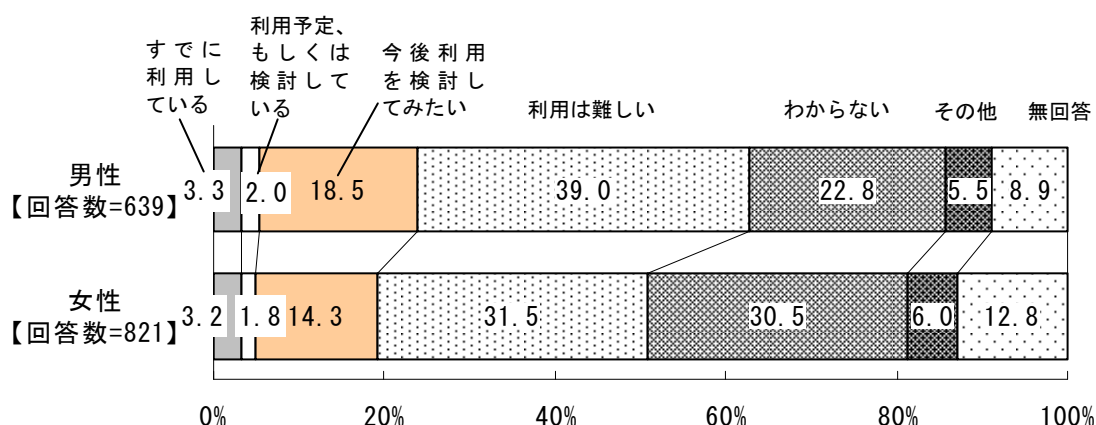


【回答数=1,481】

カーシェアリングやレンタカー利用についての考えをたずねた。「利用は難しい」が34.8%と最も高く、次いで「わからない」が27.0%、「今後利用を検討してみたい」が16.0%などとなっている。

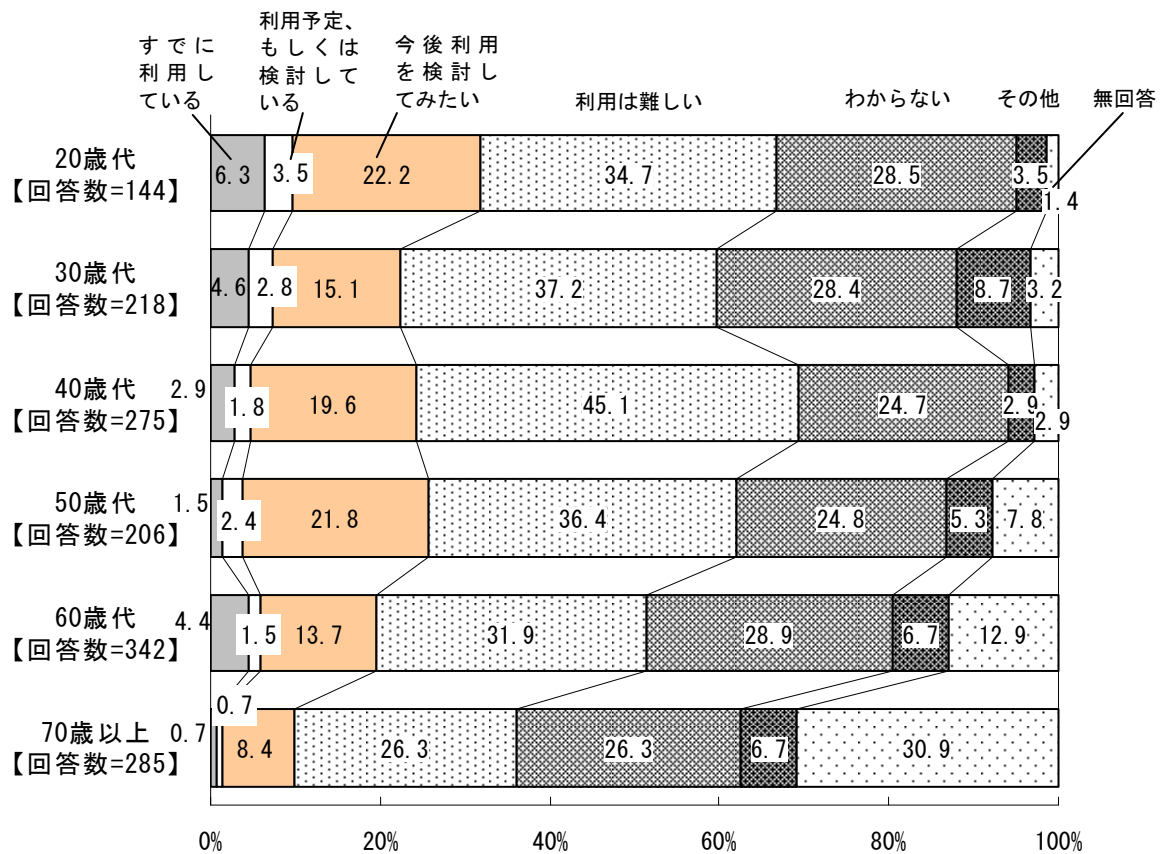
“利用意向”（「すでに利用している」＋「利用予定、もしくは検討している」＋「今後利用を検討してみたい」）は21.1%となっている。（図 7-10）

図 7-11 性別 カーシェアリングやレンタカー利用についての考え



性別にみると、『男性』で「利用は難しい」が39.0%で『女性』に比べ7.5ポイント高くなっている。一方、「今後利用を検討してみたい」は18.5%で『女性』に比べ4.2ポイント高くなっている。（図 7-11）

図 7-12 年代別 カーシェアリングやレンタカー利用についての考え



年代別にみると、『40歳代』で「利用は難しい」が45.1%と最も高くなっている。一方、『20歳代』で「すでに利用している」と「利用予定もしくは検討している」の合計が9.8%と最も高くなっている。（図 7-12）